



国際ロータリー第2670地区徳島第2分区

美馬ロータリークラブ週報



2008年9月2日 火曜日 Vol 112

例会出席者 18名(会員総数28名) 出席率 64.3%

メーキャップ ありません。

ゲスト ありません。

会長挨拶 長浦会長

先週の歓迎会は多数のご出席、有り難うございました。又、四国三郎フェスティバルでの清掃奉仕ご苦労様でした。総理の突然の辞任に驚いています。後継最有力とされる麻生さんに関してはいろんなエピソードがあるようで、本日も株式市場ではアニメ関連の銘柄が独歩高とか。来週はガバナー補佐の訪問が予定されています。失礼のないようにお迎えしましょう。

幹事報告 藤野幹事

週報到着 鳴門RC、脇町RC

到着書類 インターネット速報「友」 349

第1例会ですので、9月度の主なスケジュールを確認しておきます。7日が高松市で会員増強セミナー、9日はガバナー補佐の訪問、30日が米山協議会の懇親会となっています。出席義務のあるメンバーは、よろしくお願ひします。

委員会報告

藤田茂樹親睦活動小委員長：9月は会員の中に誕生日を迎える方はいません。尚、奥様の誕生日及び結婚記念日等については現在、資料の整理中です。出来次第、ご報告します。

吉村正章社会奉仕小委員長：会長からもお話がありましたが、31日の清掃奉仕、早朝から10数名のメンバーに参加いただきありがとうございました。実行委員会から記念のタオルをもらって、かえって恐縮しました。

卓話 「社会奉仕月間にあたって」 吉村正章君

ロータリーは社会奉仕をする団体であると一般には受け取られ、ロータリアン自身もそう考えている向きが多いようです。ロータリー入門書の引用になりますが、ロータリークラブの社会奉仕は、それ自体に目的があるというよりは、ロータリアンに奉仕させるための訓練と実習であると考えべきであり、奉仕の主体はクラブよりはむしろロータリアン個人にあるということになります。ただ、実際の奉仕となれば地域の実情を理解し、ニーズに見合った活動を行うことが必要となります。当クラブにおいても、できれば年内にも具体的なアクションを定め、実行できたらと考えています。

森廣一君：ロータリーのインターネット会員の間では、今、公職にあるものがロータリーに入会できるか否かが話題になっています。

山口直樹君：昨今、ペット(犬・猫)の死亡原因の多くを占めるものに、フィラリア症という病気があります。蚊を媒介とするフィラリアの寄生による疾患で、蚊が繁殖期を迎えるこの時期、ペット愛好家の皆様はご注意ください。

ニコニコ

西岡香君：先週の新人歓迎会、ありがとうございました。

田中義美君：第3回四国三郎の郷サマーフェスティバルを盛大に開催することができました。

県西部を代表するイベントとして定着しつつあると秘かに自負しています。ご協力ありがとうございました。

欠席者 青木(茂)君、石井君、小野君、北室君、佐藤君、戸島君、林君、三好君、山内君、渡川君 **欠席者は、メーキャップをお願いします。**

今週の一言 「将来に対する最上の予見は過去を顧みることにある」

シャーマン/アメリカの政治家

次回例会 2008年9月9日(火) 18:30より レストラン西岡

「ロータリー活動」 卓話者：徳島第二分区ガバナー補佐 永井英彰様